



からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354

第450号

## クリスマスの心

ロザイロ・ブラッドリー 神父

毎年この時期に入ると全世界がイエス・キリストがお生まれになったことを祝います。神様が人となってこの世に来られました。これは、クリスマスです。私たちはキリストを通して神がどれほど私たちを愛しておられるかを知ることが出来ました。私たちが神から生まれるように、神が私たちからお生まれになることを望んでおられます。神様が私たちからお生まれになるのは、私たちの日々の思いやり、親切、小さな愛の行いをする時ではないでしょうか。ここで“クリスマスの心”について分かち合いたいと思います。

クリスマス三日前のことです。町や人々やスーパーなどクリスマスラッシュで忙しく日本の年末の雰囲気のようです。買い物が好きなラナさんは家族の皆さんにクリスマスプレゼントを買いに行きました。大勢レジで列を作り並んでいました。ラナさんの前にだいたい10歳と5歳ぐらいの子供がいました。二人ともぼろぼろの服を着ていました。男の子は手にくしゃくしゃの3ドル札を持っていました。女の子の顔に夕食の残りがついていました。その子は金色のきれいな靴を持っていました。

30分待っていてやっと会計のところに着いた女の子は靴をテーブルの上に宝物のように大切に置きました。レジの人は、「6ドルです」と言いました。男の子はくしゃくしゃの3ドル札を渡して自分のポケットを捲していました。そして女の子に言いました。「お金が足りないからこの靴を買うことができない。また買いに来ようよ、出来たら明日」。女の子はすすり泣いて、「でもイエス様はこの靴が好きなんだよ」と言った。男の子は、「泣かないで。私たちは家に帰ってもっと働いてまた買いに来よう」と言った。

この会話をずっと聞いていたラナさんは思いました。この子たちも私と同じようにずっと順番を待っていました。それに、もうすぐクリスマス。それでラナさんは急いで3ドル札を会計に差し出した。びっくりした顔で女の子は、「ありがとう」と言った。ラナさんはその子に尋ねた。「さっき、あなたは“イエス様はこの靴が好きなんだよ”と言ったでしょう。それはどう言う

聖年の年の巡礼に参加して	…	…	…	2・3面		
教会学校のページ	…	…	…	…	4面	
幼稚園から	…	…	…	…	…	5面
お知らせ	…	…	…	…	…	6面

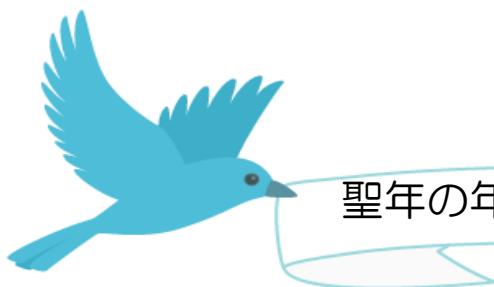
意味?」。その子は言った。「お母さんは病気でクリスマスの前に天国に行くかもしれない」とお父さんに言わされた。天国の道はこの靴のように金色に輝いていると日曜学校の先生から聞いた。ママはこの靴を履いて天国の道を歩いたらきれいと思わない?」。涙であふれている女の子の顔を見てラナさんも泣いて、「そうだね、私もそう思うよ」と言った。家に帰ったラナさんはこの子供を通してクリスマスの心を教えてくださった神に感謝しました。

皆さん、この小さな愛の行いを通して神様がラナさんからお生まれになることが出来たと思いませんか。私たちは特に小さくされた人や弱い人を大事にし、彼らと神の愛を分かち合う時に神様が私たちからお生まれになることが出来ると思います。そんな思いを持ってクリスマスを迎えましょう。

For Unto Us



A Child is Born



聖年の年の巡礼に参加して

芦屋地区 吉川 加奈子

11月3日、聖年の年の基本要素である巡礼に行きました。天気は晴れ。朝、水巻教会に集合し、バスで出発。まず、古賀教会によってプラッドリー神父様と合流。古賀教会では久しぶり

にマヘル神父様とお会いしました。

そしていよいよ第一の巡礼先、久留米カト

リック教会に向けて出発。久留米教会では、聖年のためのミサが行われました。広く趣のある聖堂、きれいな音色のオルガン、いつもと違う雰囲気の中での厳かなミサ。ミサ後、久留米教会の神父様が、久留米教会の歴史やステンドグラスのこと等について、話をしてくださいました。その後、場所を信徒会館に変



え、昼食。久留米教会の信徒の方にお茶・コーヒーの温かいおもてなしをしていただきました。巡礼記念に久留米教会が作っている聖年のマスコット、ルーチェの絵が付いたボールペンも頂きました。

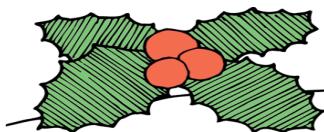
久留米教会に予定より早く着いていたので、次の巡礼先、浄水通教会へ向けて早く出発することができました。当日は佐賀バルーンフェスタの最終日で、車の渋滞を心配していましたが、こちらも予定より早く浄水通教会に着くことができました。浄水通教会には小倉教会から堅信を迎えるひと達が来ていて、そこに青木神父様の姿が。小倉教会のひと達に、浄水通教会の牧山神父様が話しかけられているのを、私たち信徒一同も一緒に聞きました。その後はしばらくの間、各々周辺を散策。教会の横にルルドがありました。

2か所の教会への巡礼の旅を終え、水巻教会へ向けて出発。帰りのバスの中では聖年クイズが出され、みんなで盛り上りました。古賀教会でプラッドリー神父様と信徒1名を降ろして、一路水巻教会へ。みんな無事に帰りつくことができました。聖年の終わりまで残り少ない日数ですが、キリストとの新しい出会いと希望を取り戻す機会にして

いきたいと思います。

最後に、この巡礼を準備してくださった役員や小教区委員の方々、本当にありがとうございました。





## 教 会 学 校 の ペ ー ジ



11月9日

ミサ中に、七五三のお祝  
いをしました。

この日は 4 名の子ども  
達が祝別された千歳飴を  
いただきました。



11月23日

ミサ後、教会でクリスマス  
に向けての馬小屋作りやイル  
ミネーションの飾り付けが行  
われました。

子ども達はクリスマツリ  
ーを担当し、5人できれいな  
ツリーを作り上げました。



## 水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 12月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

### <水巻聖母幼稚園>



11月1日(土)にバザーがありました。A組はコースター やシュシュ、ロザリオを作り、当日にハロウィンの仮装をして販売をしました。体験ブースもたくさんあり、子どもたちの笑顔あふれる1日となりました。

クリスマス生活発表会の練習が始まりました。A組

は聖劇、B組は言語劇、C組は遊戯、言語劇、D組は遊戯の練習をしています。子どもたちは自分のしたい役や遊戯を自分で選択し、練習に取り組んでいます。各学年、自分たちで製作をしながら生活発表会本番の日に向けて準備をしています。



TEL : 093 201 9559

e-mail : [coutactus@mizumakiseibo.ed.jp](mailto:coutactus@mizumakiseibo.ed.jp)

### <マリア子どもの家>



水巻教会で七五三祝福式がありました。幼稚園のお兄さん・お姉さん、未就園児を連れた保護者の方々と一緒に参列しました。神父様のお話や聖歌、七五三の歌、共同祈願があり、最後に一人ひとり拍手して頂き、おメダイを掛けてもらいました。又、参加しなかった月齢が低い子ども達の為に、神父様がお部屋に来て祝福して下さいました。神様、これまでの健やかな成長を有難うございます！

秋がやってきて、心置きなく畑で過ごすことができるようになりました。蝶やバッタ等を見つけては、嬉々として見、追いかけています。畑やプランターの土を耕して、大根とスナップエンドウの種を植えました。一緒に寒い冬を頑張ろうね！

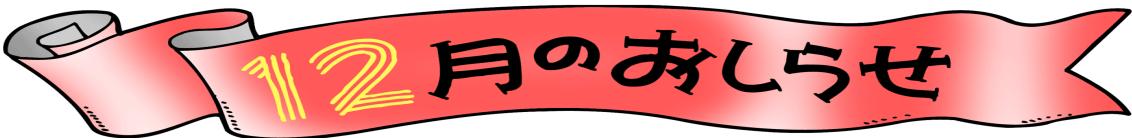


TEL : 050 5212 7759

<https://www.mariahouseofchildren.jp>

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 水口 由美  
教職員 一同



### ★待降節の默想会・ゆるしの秘跡★

日 時：12月7日(日) ミサ後  
 黙想会 10:45～12:00  
 指導司祭 櫻井神父様  
 (熊本手取教会)  
 朝食 12:00～13:00  
 ゆるしの秘跡 13:00～  
 櫻井神父様、ブラッドリー神父様  
 サミット神父様

### ★街頭募金 中止について★

12月14日(日)に予定していた街頭募金ですが、今年度は中止になりました。

### ★降誕祭夜半・降誕祭日中ミサ★

☆降誕祭夜半  
 日 時：12月24日(水) 19時～  
 ☆降誕祭日中  
 日 時：12月25日(木) 9時30分～

### ★クリスマスパーティー

日 時：12月28日(日) ミサ後  
 クリスマスパーティーを行います。ふれあい会と有志、ベトナムの青年を中心に飲食物を用意します。

### ★感謝の集い★

毎年、12月31日に行っていた感謝の集いは、今年はありません。

### ★神の母聖マリア★

日 時：1月1日(木) 午前9時30分～  
 この日は、車の祝別があります。

### ★レプトン会からのお願い★

伊万里のトラピストのクッキーとミサワインの申し込みが11月30日(日)までとなっていました。売上金はペルーへの支援の一部となります。申し込まれた方々への品物の引き渡しは12月14日からの予定です。

### 人・ひと

#### 【帰天】安らかに！

10月27日  
 ◇フランチェスカ 松畑 キエさん  
 (赤間地区)

